

2024 年度 事業報告

施設名 ガーデンロイ

施設長名 松居 太開

種 別 児童養護施設

設 立 2010 年 4 月 1 日 認可

*2024 年度事業計画に対する評価

- ・“第三次大阪府社会的養育体制整備計画”、“令和 5 年版（令和 4 年度業務実績）大阪子ども家庭白書”にある児童の動向を把握しましたが、職員体制が整わず、1 ホーム減での施設運営となりました。
- ・2023 年 3 月に更新された東大阪市国土強靱化地域計画に盛り込まれている大規模自然災害に対する備えに関して施設長・事務長会議や危機管理委員会を中心に取り組んでいますが、施設が致命的な損傷を受けた際の避難場所の確保、各機関との連絡手段だけでなく、リスクシナリオを回避するための事前防災・減災対策は未だ課題があります。
- ・東大阪市第 6 期地域福祉計画に記載されている『地域と人とのつながりを大切にしながら、「支え合い・助け合い」の関係の仕組みをつくっていく』を目標に“近隣関係づくり”“多世代交流”“地域福祉ネットワーク”に参加するなどリンクできるものは積極的に取り組むことができました。
- ・年齢に応じた課題改善について、児童からの要望があり、子ども自治会を通して携帯電話所持の年齢を引き下げました。その際に、児童自身が職員と建設的に話し合い、自らの要望が認められるという体験を行うことができました。
- ・職員による服薬事故があり、医療面での意識改革に課題が残っています。
- ・築 15 年、計画に沿って大規模修繕を実施しました。
- ・引き続き、アドボカシー機能として Happy タイムを隔月開催し、児童の意見表明の場を確保しました。
- ・最高年齢が 18 歳となり、児童が就職を選んだことにより、創設以降初めての卒園児を送り出すことができました。アフターケアを行うことでインケア・リービングケアの養育内容を見直し、より良い支援に繋げていきたいです。
- ・エルロイ里親相談会を地域の商店街にて 1 回、東大阪市役所にて 8 回、布施駅前市民プラザ多目的ホールにて 1 回、八尾の商業施設にて 4 回、計 14 回実施しましたが、新規 My 里親へと繋げることが出来ませんでした。
- ・施設種別を超えた東大阪市東地区地域福祉ネットワーク推進会議に参加しました。
- ・MS2009 を知る機会として、子ども会議にて各ホームの事業計画に基づき「つながる」「よりどころ」「わたしを大切にする」「子どもの最善の利益を守る」を子ども達に説明しました。
- ・12 月 16 日上内鏡子牧師をお招きし“イエス団とクリスマス”について話を聞く機会を設け賀川豊彦の歩み、キリスト教への理解を深めました。
- ・大阪オンズリキリスト教会のボランティアや、都来チャーチの山下翼牧師の話を通じて子どもがキリスト教に触れました。
- ・職員によるクリスマス献金は、法人本部を通じて「能登半島地震 支援」のため NPO 法人 LOVE EAST へ送金しました。
- ・SDGs『①貧困をなくそう』『④質の高い教育をみんなに』『⑤ジェンダー平等を実現しよう』『⑧働きがいも経済成長も』『⑩人や国の不平等をなくそう』に関して、ロイの子ども達が自らの可能性を信じ、社会的自立、職業的自立に向けて身に付くように、日常生活での経験、Happy タイム、CAP 講習を通じて社会に出る準備を行いました。定着については、課題があります。

1. 事業運営の概況

園定員	ホーム数
30 名	5

2. 養育支援実績

① 措置在籍児童数

ホーム名	つくし	めだか	すみれ	ひばり	マリア	合計
定 員	6	6	6	6	6	30
在籍児童数小計	0	6	6	6	6	24
(内訳) 高校生	0	0	2	1	1	4
中学生	0	0	1	5	3	9
小学生	0	6	2	0	2	10
幼児	0	0	1	0	0	1
未就園児	0	0	0	0	0	0

一時保護児童数

ホーム名	つくし	めだか	すみれ	ひばり	マリア	合計
在籍児童数小計	0	0	0	0	0	0
小学生	0	0	0	0	0	0
幼児	0	0	0	0	0	0
2 歳児	0	0	0	0	0	0

〈結果と考察〉

- ・一時保護依頼に関しては施設が全て小規模グループケア体制であることや職員の確保が難しいため受け入れることができませんでした。
- ・中高生と小学生以下の割合が概ね半々となりました。幼児中心から小中学生中心の養育へ移行となりますが、今後も個々に焦点を当てチームで対応していきます。

② 職員構成（年度末時点、上段に実数、下段に最低基準を記入）

職 種	施設長	児童 保育士 指導員	家庭 支援専門相談員	基幹的職員	個別対応職員	事務員	調理員	心理療法担当職員	里親支援専門相談員	嘱託医	指導員特別加算	特別指導費加算	小規模グループケア加算	地域小規模児童養護施設 マリア	入所児処遇特別加算	合計
実数	1	7	2	1	1	1	4	1	1	1	1	2	4	5	2	34
定数	1	7	1	1	1	1	4	0	0	1	0	0	0	3	0	20

〈結果と考察〉

・職員体制が整わず、小規模グループケア加算が4ホーム中 2 ホームしか取れず、またホームも 1 ホーム閉鎖し、本体 3 ホームの運営となりました。更に看護師加算や地域小規模児童養護施設等バックアップ加算も取れず収入面としては厳しい状況となりました。職員も少ない中で毎日の生活を支援する必要がある、職員個々への負担も大きくなりました。地域小規模児童養護施設 2 カ所目の開設という選択肢もあるため、職員採用を進め職員体制の充実を図ることができれば、新しい事業展開も考えられるため、次年度も採用活動には注力していきます。

3. 園児の処遇実績

イ) 健康管理

定期健康診断			測定・検査など		
診療科	実施月日	備考	内容	実施月日	備考
内科	12 月実施	春に幼稚園・小・中・高等学校で実施	身体測定	毎月実施（未就園児、幼児、低学年のみ）	幼稚園・小・中・高等学校でも実施
歯科		幼稚園・小・中高等学校で実施	尿検査		幼稚園・小・中・高等学校で実施
眼科		同上	予防接種	嘱託医の指導のもと任意も含め接種	
耳鼻科		同上	その他		
その他					

ロ) 栄養管理（食事・おやつ取り組み）

- ・栄養士と連携し、子どものリクエストメニューを献立に取り入れました。

- ・季節行事料理の取り入れと説明を実施しました。
- ・ロング・ローテーションで7日分の備蓄食を食事に取り入れました。
- ・家事支援職員とホームが順番に朝食の献立を作成し、買い出しを行いました。日・月曜日の朝食に関しては児童のリクエストを聞くように努めました。
- ・女子ホーム「すみれ」では、夕食の汁物調理や月1回第3土曜日の夕食調理を児童と取り組むようにしました。
- ・地域小規模児童養護施設「マリア」は全てホームで買い出し、調理を行いました。また、月1回第4日曜日の夕食献立を児童と決めるようにしました。毎週木曜日に児童の希望を聞き、一緒に手作りおやつを作りました。

ハ) 年間行事

<p><毎月の行事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ホーム共通しているのは、お誕生日会、子ども会議。それ以外は、ホーム独自に子どもの意向を反映して行っています。
<p><結果と考察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームの行事に関して、各ホームで話し合い子どもの意見を反映して行うことができました。

ニ) 安全管理

火 災	火災による避難訓練を6回実施。内1回は消防署の参加により指導を受けました。
地 震	地震による避難訓練を3回実施。地震による火災発生の難訓練を4回実施しました。
津波・浸水	
防 犯	枚岡警察に依頼し、不審者・防犯教室を1回実施しました。
救 命	普通救命講習Ⅲに準じた救命講習を消防署と連携し4回実施しました。

ホ) 賠償保険等の加入状況（利用者対象）

保険種別	会社・団体名	補償内容（金額）
賠償責任保険（施設）	共栄火災海上保険（株）	対人2億円
交通事故傷害保険（個人）	共栄火災海上保険（株）	一事故1億円

4. 職員処遇の実績

イ) 職員の健康管理

- ・定期健康診断 年2回（直接処遇職員以外は年1回）、検診内容（胸部X線、血圧、尿、心電図、問診他）
- ・検便 調理員 年24回、保育士・児童指導員等 年12回
- ・インフルエンザ予防接種は施設負担で行いました。

ロ) 労務管理

- ・給与退職金規程の改定（夜勤・宿直手当額の変更）
- ・育児・介護休業等に関する規則の改定（育児介護休業法改正に伴う変更）
- ・就業規則の改定（試用期間・人事異動・欠勤について本部指示に基づく変更）

ハ) 職員会議（高齢除く）

内容	実施回数(開催時間)
職員会議	月1回 9時30分～11時30分
運営会議	適時
ユニットリーダー会議	月2回 10時～12時
ホーム会議、ユニット会議	月1回 13時～15時
危機管理委員会	月1回 13時～14時
保健衛生会議	月1回 13時～14時
ごちそう会議	月1回 13時～14時
人権委員会（性教育を含む）	月1回 13時～14時
里親支援会議	月1回 11時～12時
親睦会	適時
心理士会	月1回 11時～12時
ケース会議	定例で年間56回（1回1時間）、その他必要に応じ開催
子ども会議（各ホーム毎に）	月1回
子ども自治会（中高校生のルール）	適時

1 3 時 1 5 分の申送り	毎日 1 3 時 1 5 分～ 1 4 時 毎回数名から十数名出席、ミニ研修を含む
-----------------	---

二) 研修実績 (イエス団含む)

No.	研修名	主催者	研修内容	開催年月日	参加人数 (職種毎)
1	サービスマナー研修	府社協	社会人・組織人としての心構え	4/18/19	保育士 2 名
2	栄養管理研究会	大阪府	問題点の検証と必要な手立てとして対策を講じる	5/15	調理員 1 名
3	スーパーバイザー養成基礎研修	府社協	新任職員へのスーパービジョンの基礎を学ぶ	6/27	保育士 1 名
④	フェアスタートオンライン勉強会	フェアスタートサポート	質の高い就労支援の実現に向けての取り組みを学ぶ	7/2	保育士 1 名
5	社会的養護における子育ての困難を乗り越える	関西大学	子どもの回復と育ちを支える生活の中の支援を学ぶ	7/11	保育士 1 名
6	現代の思春期、青年期を考える	明治安田こころの健康財団	臨床現場から見えてくる思春期、青年期像を学ぶ	7/13-14	心理士 1 名
7	応急手当普及員講習	東大阪	応急手当講習の普及員になるための方法を学ぶ	7/31-8/2	看護師 1 名
8	コミュニティーソーシャルワーカー連絡会	東大阪	複合多問題のケース対応について学ぶ	8/19	保育士 1 名
9	児童養護研究例会	児童養護研究会	自立援助ホームの支援を学ぶ	8/29	指導員 1 名
10	FDW 養成講座	CRC	子ども、家庭支援のためのソーシャルワークを学ぶ	9/13. 14. 11/15. 22. 1/17. 2/18	保育士 1 名
11	スーパービジョン実践者養成ゼミナール	府社協	対人援助の基本とスーパービジョンの実際を学ぶ	9/13. 10/4. 11/1. 12/6	保育士 1 名
⑫	メンタルヘルス研修	府社協	レジリエンスとセルフケアを学ぶ	9/19	保育士 1 名
⑬	アレルギー対応研修	府社協	子どものアレルギー対応を学ぶ	9/21	調理員 1 名
14	基幹的職員研修	大阪府	基幹的職員として専門性を向上させる	10/2. 28. 11/25	指導員 1 名
⑮	セカンドステップ研修	NPO 法人 子どものための委員会	セカンドステップの基礎を学ぶ	10/12	保育士 1 名
16	キャリアパス研修 チームリーダー編	府社協	福祉職員の心構えを学び、これからのキャリアを考える	11/14. 21. 28	保育士 1 名
17	新任研修フォローアップ	イエス団	イエス団の理念を理解し、職員としての使命を考える	11/16	保育士 1 名
18	こどもみらいフォーラム	住友生命福祉文化財団	子どもの生きる力を育む関わり方を学ぶ	11/23	保育士 1 名 指導員 1 名
⑰	未成年後見人制度のこれから	公益社団法人成年後見センター・リーダガールサポート	未成年後見人制度について学ぶ	12/6	保育士 1 名
⑳	冬期の感染症対策	福祉と人権の研修ネットワーク	感染予防対策と発生時対応について学ぶ	12/7	看護師 1 名

		ーク大阪			
21	SBI 研修	SBI 子 ども財団	新しい社会的養育のビジ ョン、ケアワークの基 礎、アタッチメント等を 学ぶ	1/18-20	指導員 1 名
22	「小さな会」主催 研修会	小さな会	安心安全な施設生活を目 指す為に情報共有を行う	2/1	保育士 1 名
23	日本ワークディス カッション研修会	大阪人間 科学大学	ディスカッションの技法 を学ぶ	2/24	心理士 2 名
24	特別研修①	府社協	チームケアやスーパーバ イズについて学ぶ	2/28	指導員 1 名
25	特別研修②	府社協	チームリーダーとしての 職場の問題解決方法を学 ぶ	3/10	保育士 1 名
26	自立支援研修	ロイ	自立支援の在り方につい て学ぶ	3/7	指導員 3 名 保育士 7 名 心理士 1 名 看護師 1 名
27	救命講習	ロイ	心肺蘇生法や AED の使用 を学ぶ	2/19. 3/3	指導員 3 名 保育士 5 名
28	イエス団とクリス マス	エルロイ	日本基督教団神戸イエス 団教会の上内牧師にイエ ス団とクリスマスについ て学ぶ	12/16	施設長 1 名 保育士 5 名 指導員 1 名 心理士 2 名
29	京都文教大学 川畑直人教授研修 ①	ロイ	傾聴について、記録の書 き方について学ぶ	7/8	施設長 1 名 指導員 4 名 保育士 9 名 心理士 2 名 看護師 1 名
30	京都文教大学 川畑直人教授研修 ②	ロイ	事例検討	1/27	施設長 1 名 指導員 7 名 保育士 7 名 心理士 2 名 看護師 1 名
31	福山市立大学 野口啓示教授 ペアレントトレー ニング研修	ロイ	ペアレントトレーニング の基礎的な研修から、日 常支援について	11/11	指導員 3 名 保育士 6 名 看護師 1 名
32	生駒学園・高鷲学 園 アウトリーチ型研 修	ロイ	鑑別所（法務少年支援セ ンター）での児童対応を 学ぶ	9/25. 10/30. 11/29	施設長 1 名 指導員 7 名 保育士 12 名 看護師 1 名 心理士 2 名 調理員 1 名
33	処遇困難事例検討 会	ロイ・東 大阪子ど も家庭セ ンター	性自認について学ぶ	11/6	施設長 1 名 指導員 3 名 保育士 4 名 調理員 1 名 心理士 1 名 看護師 1 名
34	大阪公立大学 伊藤嘉余子教授 エルロイ人権研修	エルロイ	子どもの声を「きく」研 修	2/18	施設長 1 名 指導員 5 名

					保育士 8 名 心理士 2 名 看護師 1 名 調理員 1 名
35	生活困窮者支援研修	ロイ	生活保護等の制度を学ぶ	12/18	指導員 4 名 保育士 6 名 看護師 1 名 心理士 1 名
36	施設見学（博愛社）	ロイ	地域小規模の取り組みを学ぶ	9/4	施設長 1 名 指導員 1 名 保育士 2 名
37	施設見学（生駒学園）	ロイ	地域小規模の取り組みや自立支援の取り組みを学ぶ	9/5	指導員 1 名 保育士 2 名
38	施設見学（西本願寺常照園）	ロイ	自立支援やアフターケアの取り組みを学ぶ	10/21	施設長 1 名 指導員 1 名 保育士 1 名 心理士 1 名
39	施設見学（高鷲学園）	ロイ	地域小規模の取り組みを学ぶ	11/7	施設長 1 名 指導員 1 名 看護師 1 名 心理士 1 名
＜結果と考察＞ ・職員体制が整わない中でしたが、できる限り研修を実施し、参加しました。 ・アウトリーチ型研修では、ロイが中心となり、他施設と協力して実施しました。 ・他施設へ見学に行き、自立支援、アフターケアなどの取り組みを学ぶことができました。					

ホ）福利厚生＜退職共済制度（機構・府県・市）、福利厚生制度等＞

- ・社会福祉施設職員等退職手当共済制度（福祉医療機構）
- ・一般財団法人大阪民間社会福祉事業者共済会退職給付制度

5. 子育て支援センター・地域との交流の報告

月	子育て支援センター	月	地域交流との交流
4		4	棚林小太鼓）太鼓台組み立て・練習・法被配布 里親）東大阪市役所里親相談会実施・アリオ八尾里親相談会協力
5		5	東大阪市立上四条小学校情報共有会 棚林小太鼓）小太鼓祭り 里親）ふれあい祭り里親相談会協力・東大阪市役所里親相談会実施
6		6	東大阪市立縄手中学校情報共有会 子ども会）古紙回収・七夕まつり 里親）東大阪市役所里親相談会協力・アリオ八尾里親相談会実施
7		7	子ども会）古紙回収 里親）東大阪市役所里親相談会実施
8		8	子ども会）ラジオ体操 デイキャンプ 東大阪大東堺ライオンズクラブ）花火 里親）アリオ八尾里親相談会実施・東大阪市役所里親相談会実施
9		9	子ども会）古紙回収 棚林小太鼓）草抜き・太鼓台組み立て・練習・法被配布 里親）東大阪市役所里親相談会協力

10		10	子ども会)古紙回収 棚林小太鼓)秋郷祭 里親)東大阪市役所里親相談会実施・アリオ八尾 里親相談会実施・エルロイ瓢箪山里親相談会
11		11	子ども会)古紙回収 里親)東大阪市役所里親相談会実施
12		12	子ども会)古紙回収・夜回り(5年生以上)ク リーンキャンペーン 東大阪大東暁ライオンズクラブ)餅つき 里親)東大阪市役所里親相談会・アリオ八尾里親 相談会実施
1		1	里親)・布施夢広場さとおや映画上映会実施
2		2	子ども会)古紙回収 里親)アリオ八尾里親相談会実施・東大阪市役所 里親相談会実施
3		3	子ども会)古紙回収 愛ガード推進委員会 里親)東大阪市役所里親相談会実施
<結果と考察> ・感染防止対策をしつつ、地域との交流を持つことができました。 ・小学校の学期期間中は愛ガードに職員が参加し、ロイの児童だけではなく地域の児童の登下校も見守りまし た。			

6. 施設・設備の整備の実績(項目、金額、実施月等、10万円以上記載)

整備の名称	金額	勘定科目	財源	実施月
誘導灯入替工事	321,024 円	修繕費	措置費	5 月
生垣植替え工事	220,000 円	修繕費	措置費	5 月
マリア防犯カメラ HDD 入替工事	126,500 円	修繕費	措置費	6 月
ひばり 窓修繕工事	308,000 円	修繕費	措置費	7 月
ガス衣類乾燥機	388,630 円	器具及び備品支出	措置費	6 月
1 階寮母室エアコン入替	170,500 円	器具及び備品支出	措置費	9 月
めだかりビングエアコン入替	448,800 円	器具及び備品支出	措置費	9 月
すみれ和室エアコン入替	195,800 円	器具及び備品支出	措置費	1 月
通学用自転車 2 台	305,516 円	車輛取得支出	措置費	3 月
大規模修繕 (外壁塗装・防水・クロス貼替等)	43,477,377 円	修繕費	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月
お風呂追い炊き機能追加工事	1,438,358 円	器具及び備品支出	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月
浴室乾燥機追加工事	1,348,863 円	器具及び備品支出	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月
事務室エアコン入替	2,327,483 円	器具及び備品支出	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月
アッタ館エアコン入替	457,197 円	器具及び備品支出	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月
めだか 居室採光工事	323,176 円	建物取得支出	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月
キュービクル開閉器交換	1,632,546 円	建物取得支出	施設整備補助金 その他の特定積立金	3 月

7. 会計決算の状況

- ・ハンナの売却に伴い、固定資産売却収入が 1,200 万円ありました。
- ・大規模修繕に伴い、国・大阪府より 3,630 万円の補助金の交付を受けました。
- ・今年度も大阪府共同募金会より小学校、中学校、高等学校入進学児童に対して、NHK 歳末助け合い助成金 51,000 円の交付を受けました。
- ・独立行政法人福祉医療機構からの借入金を全額返還しました。
- ・将来の施設整備のため、当期資金収支差額よりその他の特定積立金へ 3,150 万円の積立を行いました。

8. その他

- ・特にありません。